



学校だより

校長 米井 誠

**「音読発表会」子どもたちは大変よく頑張りました。
3学期も無事に終了しました！**

12月4日に小学部音読発表会が行われました。今年も保護者の皆様・来賓の皆様をお招きして開催できたことを嬉しく思っております。私も子どもたちの頑張る姿に大変感動しました！子どもたちの表情にはやり切った気持ちの表れとして、満面の笑みが浮かんでいるようでした。「本校の子どもたちは本当に素晴らしい！」と改めて感じた時間でした。来賓の皆様からも子どもたちの頑張りにたくさんの賞賛のお言葉もいただきました。この子どもたちの素敵な姿の裏には、教員の指導、保護者の皆様をご家庭でのご支援があったからこそだと思っています。本当にありがとうございました。

例年でしたら、小中合同での音読発表会を実施していましたが、児童生徒の発達段階を考え、今年度から小学部のみの実施としました。中学部は学習発表会という形で4学期(2月3日)に実施します。当日は1時間目に小学部授業参観、2時間目に中学部学習発表会(中学部の授業参観も兼ねて)を実施します。中学部学習発表会は全学年の保護者の皆様にもご覧いただきたいと思っておりますのでどうぞホールまでお越しください。

話は戻りますが、音読発表会のように日本語に触れる機会を、意図的にもつことは、補習校で学ぶ子どもたちにとってはとても大切なことだと思っています。

夏休み明けには、校内読書感想作品展も計画されています。「読書への関心を深め、夏休み中の読書活動の推進を図ることを目的とする。また、読書の感動を文章や作品で表現することを通して、主体的に読書に取り組む態度を養う。」ことを目的としています。2年前よりポスター部門を新しく取り入れ、より児童生徒の主体的に取り組む態度の育成を進めています。ご家庭での校内読書感想作品展への励ましの声掛けをどうぞよろしくお願いいたします。

「音読発表会」や「どんどん読書」、「校内読書感想作品展」等とも関連しますし、今年度より保護者委員・図書係さんの熱意により復活しましたブックフェアともつながっていくと思いますが、読書の大切さ、読書の基本的考え方を以下に述べます。ぜひ今後のご家庭での読書活動の参考にしてください

- 1 本校(補習授業校)に通う子どもたちにとって日本語図書を読む意義・効果は、読書について一般的に挙げられることのほかに、次のようなものがあると思います。
 - ① 日本語の調子に接し続けること。
 - ② 語彙・語法の保持・伸長に役立つこと。
 - ③ 日本的な価値観やアイデンティティーの保持・形成に役立つこと。

- 2 ご家庭では、お子様に教養や学習のためというよりも、娯楽の一つとして薦めるのもよいと思います。(ご家庭で一家団欒としての読書タイムの実施もいいですね！)
- 3 スポーツ／趣味の雑誌・漫画等も含め、日本語で書かれたものを読むだけでも1の意義・効果があります。
- 4 漫画も立派な読書です。漫画の利点は、総ルビなので一人で読み通せることであり、結果的に1の意義・効果をもたらすと思います。
(どんどん読書・週間読書の記録数には入れていませんが…お家ではどんどん読んでほしいです。)

音読発表会



3学期卒業式・どんどん読書の表彰



児童・生徒会発表



令和5年も残り3週間を切り、時の早さを感じています。保保護者の皆様には今年もカンタベリ一補習授業校の教育推進にあたり、ご理解ご協力ご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

4学期も、保護者の皆様のご声援を力に教職員一同全力で歩みを進めて参ります。どうぞ皆様、有意義な夏休みと共に、良い年をお迎えてください。

再度お願いします。

補習校内で撮られた写真・ビデオの取り扱いについて(音読発表会等の行事)

補習校内で写真やビデオを撮られますと、ご自身のお子様以外の子どもたちが写っている場合が多くあります。その様な他の個人が特定される写真を使つての SNS 等の利用については、慎重にお願いいたします。

やむを得ず利用される場合は

- ・他の子どもが写っていないものを使用する
- ・他の子どもの個人が特定されない処理を施す
- ・個人が特定されない全体の雰囲気分かるものを使用する

以上、個人情報保護の観点から、くれぐれもよろしくお願いいたします。